

以て繁榮あり希望ある年たらんことを祈願して止まないのである。我が協會は從來の方針に基き益々道路改良に意を致し國家の富源を開發し國民生活の安定を期せんことに努力するつもりであるのである。

○

道路改良の必要

野 村 兼 太 郎

震災後東京市の道路が非常に改良されたと云ふ。又中にはその幅員が不相應に大であると云ふ者すらある。成程處に依ると兩側の建物が甚だ貧弱で道路に相應せず何となく物足らぬ感じを與へる場所もなくはない。しかし果して東京市の道路は立派過ぎるであらうか。元來道路の目的は二つの地點を結合聯絡することである。恐らくその原始形態は必要な二點間の最短距離であつたらう。今でもよく角地面の明地等に三角形の一邊は他の二邊の和より小なりとする幾何の定理

を應用して斜めに横断せる踏分路を發見する。故に道路は他の事情が等しければ、その聯絡する目的地に最短距離に作られるのが最も便利である。この意味から云へば今日のやうに道路が一定の地線に定められない方がよい。何故ならば各自がその到達せんとする目的は恐らくそれぞれ異なつてゐるだらうからである。英國の中世に於て道路の觀念はある場所を通過し得る權利を指し、今日のやうな路面を考へなかつたこともある。英語の Road は Ride の意であり、way は carry の意から生じたものである。要するに通行し得ることが道路の第一の本質である。

しかしこの通行し得ると云ふことが文明の進歩と共に甚だ複雑なものになつて来る。人類が自足自給の經濟生活を送つてゐる時代にあつては比較的簡単である。又封建制度のやうな場合に於てもその目的が封建諸侯の軍事的便益を中心とするから比較的容易に解決出來た。換言すれば道路の發達が領主の意圖に依つて決定され、又他領との往來はむしろ不便なることが望ましく、道路の聯絡はある一部の地方的に限定されたからである。例へば道路修繕の如きも強制勞役に依つて行はれ、又道路の位置の如きも領主の意思に依つて定められた。しかもその他の一般道路の發達は全く自然に放任されてゐた。

然るに國民經濟が發達して來ると共に、それ等の關係が甚しく複雑になつて來る。地方と地方との連絡が必要となり、目的は單に全國の軍事的關係のみならず、產業上の諸配給に適應したものでなければならなくなつた。これ等の變化が近世に於いて道路の發達を著しく變化せしめた。殊に中

世の軍事中心の觀念は近世の産業中心の思想に代られ、道路の建設は諸産業の連絡を常に考慮に置く必要があり、それを全道路網の重要な指針となすやうになつた。

唯この關係は鐵道の發達して來たゝめに、あまり直接に考へられなかつた。却つて遠隔の地との連絡はこれを鐵道に依頼し、普通の道路はむしろ閑却される傾向があつた。しかし輓近の自働車使用的の發達は又再びこれに考慮を拂ふ必要を感じて來た。所謂鐵道政策と相並んで、否むしろ時にはそれ以上に道路政策の重要な所以が漸次に認められるやうになつた。かくて一層道路問題が重要視さるゝに至つたのである。

二

路面を使用する交通機關の發展と道路とに關しては、極めて簡單ではあるが、本誌第十二卷第五號に「道路改良管見」と題し、卓見の一端を述べて置いた。文明が進むにつれて道路を使用する目的が單一でなくなり、又路面を使用する機關も種類が多くなつて來た。従つてこゝに多くの改良を必要とするに至つた。先に述べたやうに本來道路の目的はある地點に到達することにあつた。然るに今日では必ずしもある地點に到達することだけが目的でない場合が生じて來た。單に道路を歩くのを目的とするものもある。又沿道の景勝の地を眺めたいと云ふ場合もある。又同じ地點に到達することを目的とする場合でも、その使用する交通機關の相違に依つて、速力に非常な差違が生じて來た。要するに近世の道路の使用者はその目的に於ても、又その使用する交通機關に於ても著しい差

遠を生じて來たのである。近世道路の複雑化はこれを否定し得ない。

道路が甲地から乙地に至る最短距離たるを必要とする場合は今日と雖も素より少くないが、それと共に道路そのものゝ快適さを要求するやうになつた。殊に都會地にあつて散歩者にとつて逍遙するに愉快な道路は缺くべからざる必要物となつた。この種の道路使用者は近世以前に於ても決してなかつたわけではなかつた。しかし昔は電車、自働車、自轉車等の路面を馳驅するものがなかつたから、その種の散策者にとつて普通の道路が十分その役に立つたのである。江戸時代の散策者にとっては人道車道の區別もなかつた日本橋の大通りが十分その享樂を提供して呉れたことであらう。しかし今はさうでない。我々の子供時代には未だ道路が愉快なる遊戯場であつた。あらゆる遊戯が道路に於て行はれた。交通機關の發達は子供から娛樂場を奪つた感がある。

これ等の關係から近世の道路はそれぞれの種々なる目的に適ふやうに作られなければならない。散歩道路、自働車道路、遊覽道路、子供や乳母車のための専用道路も必要であらう。この意味から見て、最初に述べた東京市の道路は果して完全なものであらうか。又立派過ぎるであらうか。

三

一度道路の幅員が定められ位置が決定されるとこれが變更は中々困難である。單に技術上の問題でなく、經濟上多くの損失を生ずる。殊に建築物が從來の如く容易に移轉し得るものでなくなり、永久的なものとなると共に一層甚しくなる。大震火災の如き偶然の事件があつて始めて比較的根

本的な改革を行ふことが出来る。近世的都市の區割整理を行はぬ、否行ひ得ぬロンドンの市街が如何に狭陋なる道路を有してゐるかは何人でもロンドンを訪ねた人の氣のつくところであらう。すでに舊道の存するところに新道を開設する時は多くの方面に多大なる影響を及ぼすものである。

將來發展すべき又發展しなければならぬ東京を前提として考ふる時、震災後の道路と雖も未だ決して満足し得る點に達してゐるとは云へない。又わが國全體を觀察しても、その産業の發達と共に、當然起つて來なければならぬ國內運輸の自動車使用は現在の國道に大なる改良を加へなければならぬ。鐵道省その他に於て外人の觀光策を盛んに講じてゐるやうであるが、一體我が國に愉快にドライブし得る道路がどのくらゐあるであらうか。何れの點よりするもわが國の道路は未だ封建的的道路から幾何も出てゐないと云つていゝ。國民的道路の發達のためには、單に技術上の改良のみならず、全體の國策上から見て改善すべき餘地があまりに多いやうである。複雑なる道路の目的に對し、これが整理を行ふ必要もあらう。即ち道路の單純化である。

今日失業問題の喧しい折柄、道路改良のためにそれ等の失業者を使用することは必らずしも不可能なことではあるまい。現内閣の非募債主義はすでに一部破られたやうである。徒に前言に拘泥して、愚劣なる消極主義節約主義に終始してゐる時は却つて一般國民の意氣を阻喪せしめ、國民的發展に甚だ有害である。素より政友會の如き無謀なる積極政策に賛成する者ではないが現内閣の如き萎縮的な政策を支持することは出來ない。國民的道路を建設することは、單に現在の對失業問題

たるのみならず、將來の國民的發展に貢獻するところ少なくあるまい。

本邦驛制確立に至る迄の一三二の考察

長 谷 川 久 一

十九世紀に於ける最も顯要な考古學上の研究として丁抹に於ての古墳の發見が能く擧げられる。丁抹は其の海岸線が非常に複雜な灣形をなして諸所に入り込んで居るのみならず、又水溜りといふやうな所が此所彼所にある。而して此處に出來上つて居る地層は灣入して居る所に沖積層を造り上げて頗る土地の變化に富んで居る。吾が國で之れに比較すべきは、東京灣・利根川下流一帶及び濱名湖沿岸であらう。斯く此方彼方に小さい灣が奥深く入り込んで來て居る高臺の上に貝殻が積もつて塚をなして居るのが澤山ある。抑もこれ等は何物であらうといふことになつて、該國の數多の學者が研究を始めたのである。其の研究の結果として遂にこれ等の貝塚は、其の丘上に貝殻が自然と積み上がつたのではなく、これ等は全く人類の手に依つて持ちきたされたものであることが解つて來た。即ち往古の住民が此處を住居として居て、其の食糧として貝を食ひ其の空殻を棄てたものと判明して來た。之を段々堀つて行くと、當時の住民の使つた石器やら土器の破片が出て來た。の